

～M32 戦車回収車輛(Recovery Vehicle)



他の補助的車輛群と記念撮影↑



起重機(ワイヤ巻取装置)の配置

(出典:「TM No.6026 M32 Tankograd Publishing」) →

本車輛、M32 戦車回収車輛は、M4 中戦車を改修して作られた車輛です。戦闘車両だけでは、軍隊は戦えない、ということ気付かせてくれる車輛です。この車両の多様なギミックは形状としても魅力的なのですが、長年の疑問はワイヤを巻き取る起重機の構造でしたが(従動輪に付けられたドラムで巻き取り?とと思ってました)、最近、本車輛のタンコグラード誌を入手して、ようやくその構造がわかりました。起重機は車内に独立したものが設置されて、ワイヤの外への取り出し口は前方と後方の二カ所にあったようです。そして、謎だった、従動輪のドラムはマスト基部のブラケットにあるフックにワイヤを固定して、車両を移動させてワイヤを巻き取ることで、マストの前後への回転に使ったようです。

【模型について】

レベル(Revel)1/72 の M4A2 キットを2つ潰して、イタレリ 1/35 を参考にしてスクラッチビルドしました。ライトガードなど M4 用のエッチングパーツも使用しました。15 年近く前に作った作品で、塗装前の写真が残っていましたが、当時の自分をほめてやりたいぐらい苦勞してますw。なお、現在は、Unimodel から 1/72 でそのもののキットが出ており、より気楽に作れると思います。

